

チーム深町 (深町小学校だより)

～ 挨拶・笑顔・元気いっぱい 深町小学校 ～

7月号

令和3年7月15日

北九州市立深町小学校

文責 校長 花島 秀樹

○ 専科指導及びひまわり学習塾を実施しています。

本校では3年生から6年生を対象に専科指導を、5・6年生においては持ち合い授業を行っています。以下、専科指導の様子の一部をご紹介します。

理科授業では、中学校と高等学校で理科を担当した経験をもつ教員が指導を行っています。特に5年生の理科授業では、メダカに関する授業のまとめとして、子どもたちが班ごとに資料やGIGA端末等を活用してメダカについて調べた内容を整理した新聞を作成しました。子どもたちの作成したメダカ新聞は、深町っ子ホールに掲示して全校児童に共有させています。また、2学期の初めを目途にメダカ新聞を英訳したものを添付して学校HPに掲載して広く発信していきたいと考えています。

次に、外国語の授業では、中学校英語科の教員免許を有する教員とALTとのチームティーチングによる指導を行っています。英語に親しむとともに中学校との接続を意識した系統的な指導を展開しています。

図画工作科においても、専門的な力量の高い教員による指導を行っています。授業で取り組んだ作品については、教室や廊下などに展示しています。現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い来訪者が制限されているところですが、本校を訪れた教育委員会の課長や指導主事からは、作品の創造性や完成度がとても高いと評価していただいています。

今後も専科指導や持ち合い授業の充実を図るとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりに努めていきます。

ところで、7月2日(金)に子どもひまわり学習塾の開塾式を実施しました。ここでは、指導員の先生方の紹介や驚頭教頭先生から、ひまわり学習塾の趣旨や学習内容の説明、学習参加に当たっての約束事等の確認が行われました。本取組を通して、基礎学力の確実な定着と学習習慣のより一層の確立が促されることを期待しています。なお、学力の向上と学習習慣の確立については、学校の指導と併せて家庭学習の定着が不可欠です。

つきましては、ひまわり学習塾の参加児童に限らず、家庭学習の定着について、「宿題は終わりましたか。」「予習や復習はできましたか。」等の声かけからでも構いませんので、各ご家庭でのご協力をお願いします。



専科教員とALTによる外国語授業の様子

○ ①報道取材と②個人情報保護についてのお願い

【お願い①】報道取材

深町小学校の子どもたちの頑張りを広く発信していくことを意図して、学校HPへの掲載及び学習に支障がない範囲でテレビ局や新聞社等の取材を受けたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、事情によりお子様への取材にご承諾いただくことが難しいご家庭につきましては、担任を通じて学校にお知らせください。(例：写真掲載は控えて欲しい)

【お願い②】個人情報保護

現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い授業参観等が実施できない状況ですが、今後学校行事の参観や授業参観等が解禁された際に、ご家庭のカメラやビデオ、スマートフォン等で撮影された写真や動画を情報端末で発信することはお控え下さい。過去に、SNS等に保護者が学校行事の写真や動画をアップして、大きな問題になった事案が報告されています。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

